



海外標準化動向調査(8月)

令和6年度エネルギー需給構造高度化基準認証推進事業費(我が国の国際標準化戦略を強化するための体制構築)
2024年8月1日

一般財団法人日本規格協会

ピックアップ：レアアース（関連ニュース番号6）

トピック	IEAの2024年閣僚会合で、重要鉱物含むグリーンエネルギーのサプライチェーンの回復力確保の重要性が確認された。
推進組織	IEA（International Energy Agency,国際エネルギー機関）
内容	ポイント
	各国の閣僚は、「2050年までに実質ゼロ排出となるグリーンエネルギーへの世界的な移行において、重要な鉱物とそのバリューチェーンが中心的な役割を果たす」ことを確認し、IEAの重要鉱物安全保障に関する自主プログラムが提案する目標を達成するための実用的なツールを備えた枠組みを構築するようIEAに指示した。
	背景
	IEAは、2023年5月のG7気候・エネルギー・環境大臣会合で、重要鉱物に関する支援を要請されて、重要鉱物とグリーンエネルギーに関する初の国際サミットを開催した。そこでIEAは、エネルギー安全保障と気候変動に関する国際協力において中心的な役割を果たすことへのコミットメントを公表した。
内容	概要
	- IEA閣僚会議は、2050年までに実質ゼロ排出を目指す世界的なグリーンエネルギーへの移行において、重要鉱物とそのバリューチェーンが中心的な役割を果たすことを強調する。大臣らは、IEAの自主的重要鉱物安全保障プログラムの目的を歓迎し、その目的を実現するための実用的なツールを備えた枠組みを事務局に策定するよう指示した。これには、データ収集の強化、自主備蓄などの安全保障メカニズムへの協力的アプローチ、加工・精製能力の多様化、定期的な市場見通しと需給予測による市場透明性の促進などへの支援活動が含まれる。 - 大臣らは、重要鉱物分野におけるリサイクルと技術革新の重要な役割を強調、再生可能エネルギーとグリーンエネルギーのサプライチェーンの市場透明性を促進し、サプライチェーンの追跡可能な、持続可能で責任ある強靱な供給のためのメカニズムを確立し、他の国際フォーラムとの連携を確保するため、IEA内で取り組むことを約束した。 - 一方、グローバルサプライチェーンにおけるリスクを回避するために、オープンな戦略的自主性を強化し、グリーンエネルギーサプライチェーンを多様化することの重要性を確認した。大臣らは、再生可能エネルギーおよびグリーンエネルギー技術の製造と貿易において、社会経済の発展、サプライチェーンの回復力、環境の持続可能性のバランスをとる必要性を強調する。 - IEA加盟国の大臣らは、共同声明で、グリーンエネルギー技術に必要な重要鉱物のサプライチェーンの安全性を高めることを目的とした、自主的なIEA重要鉱物セキュリティプログラムに設定された目標を推進するための枠組みを構築するようIEAに指示した。

出所:IEAウェブサイト> ニュース> [2024/2/14付けニュース](#)、[2024/2/15付けニュース](#) および、[IEAの2024年パリ閣僚会合共同声明](#)などの公開情報等に基づきJSAグループ作成

【レアアース】関連記事詳細（1/22）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 (機関・団体名／URL)
1	国際	ISO/TC298（希土類）、ISO/TC333（リチウム）で開発される規格リスト	2024/6/20	ISO/TC298（希土類）は、主に安全かつ環境的に持続可能な方法で製造およびさらなる生産プロセスに重要な入力となる、希土類の採掘、濃縮、抽出、分離、および有用な希土類化合物/材料（酸化物、塩、金属、マスター合金などを含む）への変換の分野における標準化を担う。ISO/TC333（リチウム）は、リチウムの採掘、濃縮、抽出、分離、および有用なリチウム化合物/材料（酸化物、塩、金属、マスター合金、リチウムイオン電池材料などを含む）への変換の分野における標準化を担う。なお、ISO/TC298と、ISO/TC333とは、TC298の責任下で、合同作業部会のJWG6(持続可能性)を設置している。 2024/6/20現在、TC298の発行済みの有効な規格は11件、開発中は8件で主なものは以下のとおり。 <発行済み> ・ISO 22444-1:2020/希土類元素 — 語彙 — パート 1: 鉱物、酸化物、その他の化合物 ・ISO 22444-2:2020/希土類元素 — 語彙 — パート 2: 金属とその合金 ・ISO 22450:2020/希土類元素のリサイクル - 産業廃棄物および使用済み製品に関する情報提供の要件 ・ISO/TS 22451:2021/希土類元素のリサイクル - 産業廃棄物および使用済み製品中の希土類元素の測定方法 ・ISO 22927:2021/レアアース — 包装とラベル ・ISO 23664:2021/鉱山から分離された製品までのサプライチェーンにおけるレアアースのトレーサビリティ など。 <開発中> ・ISO/CD5976 規格/希土類元素 - 希土類元素製品の強熱減量の測定 - 重量法 ・ISO/CD17887 規格/分離製品から永久磁石までのサプライチェーンにおける希土類元素のトレーサビリティ ・ISO/AWI 19456/個々の希土類金属およびその酸化物中の希土類不純物含有量の測定 ・ISO/FDIS 24181-1/希土類元素 - 個々の希土類元素およびその酸化物中の非希土類元素不純物の測定 など。	ISO (International Organization for Standardization、国際標準化機構) https://www.iso.org/committee/5902483.html https://www.iso.org/committee/8031128.html

【レアアース】関連記事詳細（2/22）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 (機関・団体名／URL)	
1		(続き)		2024/6/20現在、TC333の発行済みの規格はなし、開発中は15件、主なものは以下のとおり。 <開発中> ・ISO/CD10655 規格/六フッ化リン酸リチウムの分析方法 - 誘導結合プラズマ発光分光法 (ICP-OES) による金属イオン含有量の測定。 ・ISO/WD 10662/炭酸リチウムの主成分の測定 - 電位差滴定法 ・ISO/CD12467-1 規格/リチウム複合酸化物の化学分析 - パート 1: 主成分の測定 ・ISO/AWI 12467-2/リチウム複合酸化物の化学分析 - パート 2: 微量元素の測定 ・ISO/AWI 12467-3/リチウム複合酸化物の化学分析 - パート3：炭酸リチウムおよび水酸化リチウム含有量の測定 ・ISO/AWI 24991/リチウム濃縮物の化学分析方法 - 酸化リチウム含有量の測定 - フレーム原子吸光分析法 ・ISO/AWI 24992/六フッ化リン酸リチウムの分析方法 - イオンクロマトグラフィー（IC）による陰イオン含有量の測定 など。		

【レアアース】関連記事詳細（3 / 22）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 (機関・団体名／URL)
2	オーストラリア	政府は、重要な鉱物産業の成長を支援し、炭素排出量の削減に不可欠な材料の供給に役立つ3つの研究プロジェクトに約2,200万ドルを投資	2024/01/08	- オーストラリア政府は、重要鉱物研究開発のハブとなっているオーストラリア原子力科学技術機構（ANSTO）、CSIRO、ジオサイエンス・オーストラリアのメンバーによる革新的な研究プロジェクトに資金を交付した。 - ANSTOは、低品位鉱床からの希土類元素の発見、抽出、処理を加速するための研究プロジェクトに1,390万ドルの助成金を受けた。 - CSIRO は、高純度の金属や材料を生産し、リチウムや希土類のバリューチェーンを拡大し、タングステン鉱石や耐火金属への付加価値を高める下流産業を支援するための知的財産とノウハウを開発するために520万ドルの助成金を受けた。 - ジオサイエンス・オーストラリアは、ボーキサイトや亜鉛など一次製品の加工時に副産物として生じることが多いガリウム、ゲルマニウム、インジウムなどの重要鉱物の国内産業開発機会の研究に270万ドルの助成金を受けた。 - なお、重要鉱物研究開発ハブは、オーストラリアの重要鉱物の潜在能力を喚起するための取り組みとして、2022年10月の予算で発表されている。	Minister.industry.gov.au (資源大臣兼北オーストラリア大臣) https://www.minister.industry.gov.au/ministers/king/media-releases/boost-critical-minerals-and-rare-earths-research

【レアアース】関連記事詳細（4/22）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 (機関・団体名／URL)	
3	オーストラリア	オーストラリアのキング資源大臣が、日本と韓国を訪問	2024/01/28	- キング大臣の日本と韓国への訪問は、オーストラリアの重要な鉱物の信頼できる供給国としての地位を強化し、同国の成長著しい重要な鉱物部門への両国からの投資を促進することを目的としている。主な狙いは以下のとおり。 ➤安定した輸出パートナーとしてのオーストラリアの役割の強化 キング大臣は日本と韓国の大臣らと会談し、資源とエネルギーの安定した、信頼できる輸出パートナーとしてのオーストラリアの取り組みを強化する。日本と韓国はオーストラリアの資源・エネルギー部門の主要な輸出市場および投資家であり、年間数十億ドル相当の輸出と多額の外国投資によりオーストラリアの雇用を支えている。 ➤重要な鉱物への投資の促進 電気自動車や再生可能エネルギーなどのクリーンエネルギー技術に不可欠な主要鉱物を責任を持って生産しているオーストラリアの拡大する重要鉱物部門への投資を促進する。 ➤エネルギー転換と排出削減の支援 キング大臣は、日本と韓国の脱炭素化の取り組みを支援するオーストラリアの能力と、クリーンエネルギー技術への移行に伴う多様な重要鉱物サプライチェーンの必要性を強調する。 - オーストラリアと日本は、日豪重要鉱物パートナーシップのパートナーであり、オーストラリアと韓国は、重要鉱物サプライチェーンにおける協力に関する覚書を締結している。キング大臣の訪問により、強固で商業的に実行可能な重要鉱物サプライチェーンを開発するという共通の目標が達成される。	Minister.industry.gov.au (資源大臣兼北オーストラリア大臣)	https://www.minister.industry.gov.au/ministers/king/media-releases/minister-king-visit-japan-and-republic-korea
4	韓国	韓国とオーストラリア、重要鉱物、天然ガス、CCSにおける協力を協議	2024/02/05	- アン・ドクグン貿易産業エネルギー相は2月2日、ソウルでオーストラリアのマデレーン・キング資源相兼北オーストラリア担当相と会談し、重要鉱物、炭素回収・貯留（CCS）、天然ガスなどエネルギー・資源分野での二国間協力策や、オーストラリアのエネルギー規制に関連して韓国企業が直面している問題などについて協議した。 - 両国は、サプライチェーンを多様化し、重要な鉱物に関する他国への依存を減らす必要性を共有し、協力の範囲を、探査、開発、生産などの上流分野から、精製、製錬、加工などの下流分野まで拡大するためにさらに努力することで合意した。 - 続いて両長官は、韓国で回収した二酸化炭素をオーストラリアの枯渇ガス層に永久的に貯蔵するために輸送するCCS投資事業を円滑に実施するため、韓国・オーストラリア二酸化炭素輸送協定に必要な手続きを速やかに進めることにした。	Ministry of Trade, Industry Energy (通商資源省)	https://english.motie.go.kr/eng/article/EA_TCLdfa319ada/1667/view?pagenum=28&bbsCdN=2

【レアアース】関連記事詳細（5/22）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 (機関・団体名／URL)
5	カナダ	カナダ、サスカチュワン研究評議会への投資で重要鉱物の供給を増やしバリューチェーンを強化	2024/02/15	- カナダ・英国産業脱炭素化フォーラムにおいて、エネルギー天然資源省のジョナサン・ウィルキンソン大臣とサスカチュワン州研究会議（SRC）の会長のマイク・クラブツリー氏が、重要鉱物研究・開発・実証（CMRDD、※）プログラムを通じてSRCに499万ドルの投資を行うことを発表した。 - この資金により、SRC は希土類元素（REE）を分離する先進的で革新的なプロセスを開発する。これらは、風力タービンや電気自動車などのクリーンエネルギー源や技術に不可欠な合金。これにより、国内の電気自動車バリューチェーンの開発に必要な金属の供給量を増やすことができる。このプロセスでは、年間 50 万台以上の電気自動車モーターの製造に十分な量の材料を生産できる。さらに、プロジェクトが完了すると、カナダはこれらの重要な鉱物を商業規模で生産できるようになる。 - このプロジェクトは、カナダの精鉱を海外に輸送して海外での分離を行う代わりに、成長する希土類元素市場へのカナダの直接参加を支援するもの。 （※）重要鉱物研究・開発・実証（CMRDD）：カナダの採掘プロジェクトを生産に向けて前進させ、国内の重要鉱物バリューチェーンを発展させるための同産業向けの革新的な処理技術開発を支援するために設定された連邦資金提供プログラム（1 億 9,210 万ドル）	Natural Resources Canada (カナダ天然資源省) https://www.canada.ca/en/natural-resources-canada/news/2024/02/canada-to-boost-supply-of-critical-minerals-and-strengthen-value-chains-with-investment-in-the-saskatchewan-research-council.html
6	フランス	IEA閣僚会合がパリで開催され、共同声明が発出された。	2024/02/15	- 国際エネルギー機関（IEA）とポーランドが主催する、IEAの2024年閣僚会合と50周年記念イベント（2月13日と14日パリで開催）で、世界各国の大臣や高官らが、エネルギー供給がすべての人にとって安全かつ手頃な価格であり続けるための対策について議論した。 - クリーンエネルギーへの移行を通じてエネルギー安全保障を確保することは、IEA の使命の中心である。最近のエネルギー危機の間、IEA は世界各国の政府との協力を深め、各国の対応に役立つデータ、分析、政策アドバイスを共有してきた。 - IEA加盟国の大臣らはまた、共同声明で、クリーンエネルギー技術に必要な重要鉱物のサプライチェーンの安全性を高めることを目的とする、自主的なIEA重要鉱物セキュリティプログラムに設定された目標を推進するための枠組みを構築するようIEAに指示した。	IEA (International Energy Agency) https://www.iea.org/news/iea-ministerial-with-the-right-packages-of-policies-clean-energy-transformations-will-boost-energy-security-and-affordability

【レアアース】関連記事詳細（6/22）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 (機関・団体名／URL)
7	欧州、ルワンダ	欧州連合とルワンダは、重要原材料の持続可能で強靱なバリューチェーンを育成するための重要な協定を締結	2024/02/19	- 欧州連合（EU）とルワンダは、重要原材料の持続可能で強靱なバリューチェーンを育成するための協定を締結した。EUとルワンダの協定は、グリーンテクノロジーとクリーンエネルギーの目標に不可欠な希土類元素やリチウムなどの重要な原材料の持続可能な供給を確保することに重点を置いている。ルワンダは、タンタル、スズ、タングステン、金、ニオブの既存の生産に加えて、リチウムと希土類元素を生産する可能性を秘めている。この契約は、抽出、精製、加工、リサイクル、代替を網羅し、これらの重要な原材料の強靱で持続可能なバリューチェーンを確立することを目指している。 - 覚書（MoU）には以下の分野における協力について記されている。 ➢持続可能な原材料バリューチェーンの統合と経済の多様化 ➢デューデリジェンス、トレーサビリティ、国際基準への準拠など、重要な原材料の責任ある生産と価値向上 ➢インフラ整備のための資金動員と投資環境の改善 ➢重要な原材料の持続可能な探査、抽出、精製、処理、価値向上、リサイクル、代替に関連する研究、イノベーション、知識共有、技術移転。 ➢重要な原材料バリューチェーンにおける能力開発、トレーニング、スキル開発。 - EUは、グローバルゲートウェイ（※）を実施しながら、あらゆる対外政策手段を活用し、国際的な義務を尊重しながら、資源の豊富な第三国とのパートナーシップの構築に取り組み始めている。EUのグローバルゲートウェイ投資計画は、ルワンダの鉱業部門におけるスキル開発、透明性、トレーサビリティ、インフラ資金に財政支援を提供する。 （※）グローバルゲートウェイ：世界的な投資格差を縮小し、デジタル、エネルギー、輸送の各分野でスマートでグリーンかつ安全な接続を促進し、医療、教育、研究システムを強化するというEUの取り組み。欧州連合、EU加盟国、欧州開発金融機関を結集し、2021年から2027年にかけて最大 3,000 億ユーロの公的投資と民間投資を動員。	European Commision https://ec.europa.eu/commission/presscorner/detail/en/ip_24_822

【レアアース】関連記事詳細（7/22）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 (機関・団体名／URL)
8	中国	中国のリチウムイオン電池生産は、2023年に前年比25%増加	2024/03/04	- 中国の工業情報化部は、中国のリチウムイオン電池産業は2023年も成長を続けており、リチウム電池業界団体によると、2023年のリチウム電池の総生産量は前年比25%増の940GWhを超え、産業総生産額は1兆4000億元を超えたと、新華社の記者（王岳陽、張新新両記者）に伝えた。 - 電池部門では、2023年の民生用リチウム電池、電力用リチウム電池、エネルギー貯蔵用リチウム電池の生産量はそれぞれ80GWh、675GWh、185GWhとなる見込み。同国のリチウム電池輸出総額は、4574億元に達し、前年比33%以上増加した。第一次材料部門では、正極材料、負極材料、セパレータ、電解質の生産成長率がいずれも前年比15%以上になる見通し。第2次素材分野では、2023年の炭酸リチウムと水酸化リチウムの生産量はそれぞれ約46万3,000トン、約28万5,000トンとなる。 - 同時に、リチウム工業製品の価格は年間を通じて大幅に下落しており、電池セルは50%以上、電池用リチウム塩の価格は70%以上下落した。	www.gov.cn 中華人民共和国 中央人民政府 https://www.gov.cn/lianbo/bumen/202403/content_6936063.htm
9	韓国	韓国、重要鉱物サプライチェーンにおける国際協力の促進に向けMSP会議に参加	2024/03/04	- 産業通商資源部（MOTIE）は、韓国のカン・インソン外交部次官とユ・ボプミン産業通商資源部資源産業政策局長が3月3日、カナダのトロントでホセ・フェルナンデス国務次官（経済成長・エネルギー・環境担当）が議長を務める鉱物安全保障パートナーシップ（MSP）首席代表者会議に出席し、13カ国とEUで構成される14のMSPパートナーとともに、リチウム、グラファイト、ニッケル、希土類元素など重要鉱物のサプライチェーン多様化策について議論したと発表した。 - カナダ探鉱者・開発業者協会（PDAC）2024年大会の傍らで開催されたMSP首席代表者会議では、MSPパートナーと非MSPの資源豊富なラテンアメリカのパートナーの間で持続可能な鉱物開発協力のための方策について意見交換が行われた。 - カン外務次官は、MSP首席代表者会議の合間に、3月4日にトロントで、MSPパートナー国政府、鉱物専門家、主要な世界的黒鉛事業プロジェクト参加企業、業界関係者らと黒鉛サプライチェーン問題についての会議を主催し、電池負極の生産に欠かせない材料である黒鉛の世界的サプライチェーンの強化と安定化に向けた方策を議論する。	Ministry of Trade, Industry Energy (通商資源省) https://english.motie.go.kr/eng/article/EA_TCLdfa319ada/1703/view?pageIndex=23&bbsCdN=2

【レアアース】関連記事詳細（8/22）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 (機関・団体名／URL)
10	国際	EITIと米国国際開発庁（USAID）が、互いの協力を強化するための覚書に署名した	2024/03/05	2024年2月26日、採取産業透明性イニシアチブ（EITI、※）とアメリカ国際開発庁（USAID）は、グローバルな戦略的関与を強化するための覚書（MoU）に署名した。この覚書は、EITI の信条である透明性が、オープン性、説明責任、対応力に関する制度規範の促進に不可欠であることを認識する。特に資源の豊富な国では、透明性が腐敗を抑制し、信頼を築き、天然資源の恩恵がコミュニティのニーズを満たすことを保証することで、国民に力を与えることを強調している。 - この覚書は、5年間の有効期間にわたり、EITI基準の世界的な実施、地域および世界的プラットフォームへのEITIの参加、採掘部門の透明性と説明責任のある統治を強化し、民主主義を後押しする各国の取り組みなど、EITIの主要活動を支援することを目指す。特に、各国がEITI基準を使用して採掘部門の汚職リスクを特定、軽減、対処できるよう支援することを目指している。 （※）採取産業透明性イニシアチブ（EITI）：ノルウェーを活動の拠点とする、採取産業のガバナンスに関する世界標準を確立することを目指す取り組み	EITI (the Extractive Industries Transparency Initiative) https://eiti.org/news/eiti-and-usaid-strengthen-collaboration
11	オーストラリア	オーストラリアとカナダは、重要鉱物のサプライチェーンの透明性を向上させ、重要鉱物市場における強力な環境・社会・ガバナンス（ESG）基準の認識を促進するために協力することに合意	2024/03/05	- オーストラリアとカナダは、重要鉱物のサプライチェーンの透明性を向上させ、重要鉱物市場における強力な環境・社会・ガバナンス（ESG）基準の認識を促進するために協力することに合意した。マデレーン・キング資源・北オーストラリア大臣はトロントでカナダのジョナサン・ウィルキンソンエネルギー天然資源大臣と会談し、両大臣は、重要鉱物の採掘、加工、精製に関する共通の優先事項に合意した重要鉱物協力に関する共同声明を発表した。 - キング大臣は、「オーストラリアとカナダは、世界のCO2排出量削減と気候変動への対応に役立つクリーンエネルギー技術にとって極めて重要な重要鉱物のオープンで透明な市場を促進することに共通の関心を持っている」と述べた。トロントでの会談後、両国は、世界の重要鉱物サプライチェーンに強いESG認証を組み込み、透明性と追跡可能性を備えたサプライチェーンを推進することを提唱することで合意した。 - また、キング大臣は、「オーストラリアとカナダは共同研究開発交流と投資を模索し、先住民との経済的包摂と利益共有という共通の優先事項に関する情報とベストプラクティスを共有することにも合意した。」と述べた。	Minister.industry.gov.au (資源大臣兼北オーストラリア大臣) https://www.minister.industry.gov.au/ministers/king/media-releases/australia-canada-cooperate-critical-minerals

【レアアース】関連記事詳細（9/22）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 （機関・団体名／URL）
12	韓国	韓国、MSPパートナーとの重要鉱物協力を強化するための措置を協議	2024/03/05	- 産業通商資源部のユ・ボプミン資源産業政策局長は3月4日、カナダのトロントで鉱物安全保障パートナーシップ（MSP）首席代表者会議に出席する傍ら、重要鉱物分野での協力強化策について日本とカナダのカウンターパートと高官級二国間会談を行った。 - ユ局長は日本の経済産業省資源エネルギー庁の定光裕樹資源・燃料部長と会談し、重要鉱物、石油、天然ガスなど天然資源分野での両国協力方策について協議した。両国は、韓国と日本はともにエネルギーと資源の大部分を輸入に依存していることに留意し、両国間の安定したエネルギーと資源のサプライチェーンを確立するための協力が必要であることで一致した。 - また、ユ局長は、カナダ天然資源省のデボラ・ユ局長と、重要鉱物サプライチェーン協力に関する産業通商資源部（MOTIE）とカナダ天然資源省の間で締結された覚書（MOU）のフォローアップ措置の一環として、重要鉱物実務委員会の立ち上げについて協議し、実務委員会を通じて長期的かつ具体的な協カスキームを模索する計画を示した。さらに、ユ局長は、韓国企業が抱える課題の解決に向けて、カナダ政府の支援を要請すると共に、「韓国政府は税額控除や融資制度の拡充などを通じて、海外資源確保に向けた企業の支援を継続的に行っていく」と述べた。	Ministry of Trade, Industry Energy （産業通商資源部） https://english.motie.go.kr/eng/article/EATCldfa319ada/1706/view?pageIndex=23&bbsCdN=2
13	カナダ	カナダは、2024年のカナダ探鉱者・開発者協会大会で、カナダの鉱業部門を支援するために1,500万ドル以上の投資を発表	2024/03/06	2024年カナダ探鉱者・開発者協会（PDAC）大会において、エネルギー天然資源省のジョナサン・ウィルキンソン大臣は、先住民の参加を増やし、カナダの重要な鉱物部門の発展を支援するプロジェクトに1,500万ドルを超える連邦政府の投資を行うことを発表した。 - 持続可能な方法で調達された鉱物資源がもたらす経済的機会を先住民コミュニティが活用できるよう支援するため、政府は先住民天然資源パートナーシップ（INRP）プログラムに基づき、7つの探掘プロジェクトに1,040万ドルを超える資金を提供する。これらのプロジェクトを通じて資金提供される活動には、能力構築イニシアチブ、パートナーシッププログラムの開発支援、実行可能性調査の実施などがある。 - 政府はさらに、重要鉱物研究開発実証プログラムを通じてマグネト・インベストメンツ・リミテッド・パートナーシップに449万ドルを提供した。この資金は、安全で持続可能な国内電気自動車バリューチェーンの開発に不可欠な、バッテリーグレードの硫酸コバルトと硫酸ニッケルの供給を増やすのに役立つ、新しい革新的な技術とプロセスに充てられる。PDAC 2024で行われたこれらの発表は、カナダ政府が鉱業分野のイノベーションを支援し、先住民とのパートナーシップを強化し、雇用を創出するために講じている一連の重要な措置である。	Natural Resources Canada（カナダ天然資源省） https://www.canada.ca/en/natural-resources-canada/news/2024/03/canada-announces-over-15-million-to-support-canadian-mining-sector-at-the-2024-prospectors-and-developers-association-of-canada-convention.html

【レアアース】関連記事詳細（10/22）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 (機関・団体名／URL)
14	カナダ	ウィルキンソン大臣、世界最大の鉱業会議PDAC 2024で国際協力、資源安全保障、持続可能な鉱業を推進	2024/03/07	- 世界各国の政府や企業の代表者がトロントでカナダ探鉱者・開発協会（PDAC）の年次大会に参加した。これは世界最大の年次探鉱・探鉱イベントであり、130か国以上から最大3万人が参加した。 - エネルギー天然資源省のジョナサン・ウィルキンソン大臣とエネルギー天然資源のマーク・G・セレ大臣政務官は、PDAC 2024の期間中のイベントに参加し、重要鉱物とそれが可能にするクリーンエネルギー源および技術の世界的な供給者としてカナダを位置付けるとともに、カナダの継続的なリーダーシップを支援した。 - ウィルキンソン大臣とセレ政務官はまた、カナダの鉱物部門への多額の投資と、環境、社会、ガバナンスのベストプラクティスに対する以下の国際的な支援を発表した。 ➤重要鉱物研究・開発・実証プログラムに基づき、マグネット・インベストメンツ・リミテッド・パートナーシップに449万ドル以上を投資。 ➤先住民天然資源パートナーシッププログラムに基づく、重要な鉱物に重点を置いた採掘プロジェクト7件に1,040万ドル以上を投資。 ➤2030年3月31日まで利用可能な最大1,350万ドルの資金を提供する重要鉱物インフラ基金先住民助成金の開始。 - 知識共有、ピアツーピア交流、意識向上を通じて、低炭素技術に必要な鉱物の気候変動に配慮した採掘、加工、リサイクルのための適切な政策と規制を導入するために、鉱物資源国の能力を強化するためのグローバル・パートナーシップ・イニシアティブの下での195万ドルの投資。 - また、PDACにおいて、ウィルキンソン大臣は、オーストラリア資源省のマデレーン・キング大臣と共同で、重要鉱物に関するカナダ・オーストラリア共同声明を発表するなど、主要なパートナーや同盟国との国際協力も推進。	Natural Resources Canada（カナダ天然資源省） https://www.canada.ca/en/natural-resources-canada/news/2024/03/minister-wilkinson-advances-global-cooperation-resource-security-and-sustainable-mining-at-worlds-premier-mining-convention-pdac-2024.html

【レアアース】関連記事詳細（11/22）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 (機関・団体名／URL)
15	オーストラリア	オーストラリア政府は、NASAと米国地質調査所が主導する先駆的な衛星プログラムであるランドサット・ネクストに参加することに同意	2024/03/22	- オーストラリア政府は、NASAと米国地質調査所が主導する衛星プログラムであるランドサット・ネクストに参加することに同意した。ランドサット・ネクストは、鉱山探査、地球の気候、水、環境、作物と農業の健全性の監視、洪水、火災、自然災害の管理を支援するために、変化する地球表面の地図を作成し、観測するプログラムで、鉱山探査、地球の気候、水資源、農業の健全性、自然災害管理の監視に大きく役立つ高解像度の衛星画像とデータを提供する。 - ランドサット・ネクストは、地球の変化する地表を詳細に地図に描き、観測し、幅 10 メートルほどの小さな物体を反映する。このプログラムは、可視光線から赤外線まで26のスペクトルバンドを搭載した3機の同一衛星によって、現在の2倍以上となる、鮮明な画像を提供する予定。新しいスペクトルバンドにより、藻類の大量発生、農作物のストレス、積雪や氷の被覆の変化、山火事などのさまざまな現象をより適切に観察、予測、管理できるようになる。 - オーストラリアは今後4年間で2億740万ドルを拠出し、継続的な資金援助を行ってオーストラリアの中心部アリススプリングスの衛星地上局施設と高度なデータ処理・分析機能を強化する計画。高解像度の画像とデータは、鉱物資源のより正確な識別とマッピングを可能にし、採掘探査活動に大きく貢献する。オーストラリアは、ランドサット・ネクストに参加することで、鉱物探査、資源管理、環境監視に革命をもたらす最先端の衛星技術を確認し、重要な鉱物や資源の確保における国家の重大な利益を守る。	Minister.industry.gov.au (資源大臣兼北オーストラリア大臣) https://www.minister.industry.gov.au/ministers/king/media-releases/australia-join-us-satellite-program-landsat-2030-international-partnerships-initiative
16	カナダ	カナダ政府は、国内の重要鉱物バリューチェーンを支援し、ノースウェスト準州で良質な雇用を創出するための資金援助を発表	2024/03/26	- エネルギー天然資源大臣のジョナサン・ウィルキンソン閣下は、フォーチュン・ミネラルズ社（フォーチュン・ミネラルズ）に714,500ドルを投資すると発表した。これは、同社が計画しているノースウェスト準州の鉱山とアルバータ州の精錬所からの硫酸コバルトとビスマスのインゴット製品の生産を強化し、国内の電気自動車バリューチェーンの開発に不可欠な重要なバッテリー金属の供給を増やすためのもの。これは、処理条件を最適化する一方で、処理残渣の安全な廃棄を確実にするために設計されたパイロット・スケールの湿式冶金プログラムによって達成される。 - このプロジェクトの資金は、重要鉱物研究・開発・実証 (CMRDD) プログラムから提供される。CMRDD は、バッテリーや永久磁石に使用する原材料を提供することで、カナダにおけるゼロエミッション車バリューチェーンの開発をサポートする新興鉱物処理ユニットの運用と技術の商業化準備を進めることを目的とする資金支援プログラム。	Natural Resources Canada (カナダ天然資源省) https://www.canada.ca/en/natural-resources-canada/news/2024/03/government-of-canada-announces-funding-to-support-domestic-critical-minerals-value-chains-and-create-good-jobs-in-the-northwest-territories.html

【レアアース】関連記事詳細（12/22）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 (機関・団体名／URL)
17	カナダ	カナダ政府が鉱物探査への支援を拡大	2024/03/28	- クリスティア・フリーランド副首相兼財務大臣は、連邦政府がフロースルー株式（※）の投資家に対する15%の鉱物探査税額控除をさらに1年間延長し、2025年3月31日までとすることを発表した。 2024 年 3 月 31 日に期限切れとなる予定だった鉱物探査税額控除は、カナダの膨大な鉱物資源の活用、雇用の創出、経済成長に取り組んでいる中堅鉱物探査会社に重要な支援を提供してきた。この延長により、鉱物探査投資を支援するために 6,500 万ドルが提供される予定。 - カナダには、持続可能な形で天然資源を開発し、経済成長につながる高給の雇用を生み出すために必要な、優秀な労働者、インフラ、イノベーション、環境管理能力がある。政府の経済計画は、探査と採掘部門に投資することで、持続可能な天然資源開発を可能にし、良質な雇用を創出し、経済成長を促し、先住民の経済参加を促進している。 （※）フロースルー株式：株式発行法人が株式の対価額相当まで探鉱費用と開発費用を投じることが出来るという合意のもとに発行する株式	Department of Finance Canada (カナダ財務省) https://www.canada.ca/en/department-finance/news/2024/03/government-extending-support-for-mineral-exploration-in-canada.html

【レアアース】関連記事詳細（13/22）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 (機関・団体名／URL)
18	国際	EU、米国、その他の鉱物安全保障パートナーは重要な原材料に関する協力を拡大することに合意	2024/04/05	- EU、米国、その他の鉱物安全保障パートナーシップ（MSP）参加国は、カザフスタン、ナミビア、ウクライナ、ウズベキスタンとともに、鉱物安全保障パートナーシップフォーラム（MSPフォーラム、※）の立ち上げを発表した。このフォーラムは、世界的なグリーンおよびデジタル移行に不可欠な重要原材料（CRM）分野における協力のための新しいプラットフォームとして機能する。それに伴い、欧州委員会の重要原材料クラブは、今後 MSP フォーラムの一部となる。これにより、欧州委員会が EU を代表する鉱物安全保障パートナーシップと連携した、より大規模で野心的な共同イニシアチブが生まれる。このフォーラムには、資源が豊富な国と、これらの資源に対する需要が高い国が一堂に会する。 - MSP フォーラムの活動は、次の 2 つの分野を中心に展開される。 ➢ 持続可能な重要鉱物プロジェクトの実施を支援し、促進することに重点を置いたプロジェクトグループ ➢ 持続可能な生産と現地の生産能力を高めるための政策を特定し、公正な競争、透明性、予測可能性を促進するための規制協力を促進し、CRMサプライチェーンにおける高い環境、社会、ガバナンス（ESG）基準を推進する政策対話 - MSPフォーラムの会員資格は、グローバルサプライチェーンの多様化、高い環境基準、良好なガバナンス、公正な労働条件など、主要なMSP原則にコミットするパートナーに認められると共に、強力な大西洋横断協力の証として、EUと米国が新しいフォーラムを共同で主導する。 (※) MSPフォーラム：重要鉱物のサプライチェーン強靱化に向けて、既存のMSPの枠組みを拡大し、同志国のみならずアジア・アフリカ・南米等の資源国も公式にメンバーとする世界初の枠組みとして2024年3月に設立。	European Commision (欧州委員会) https:// ec.europa.eu/ commis sion/pr esscorn er/deta il/en/IP 24_18 07

【レアース】関連記事詳細（14/22）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 (機関・団体名/URL)
19	国際	EITIが2023年EITI進捗報告書を発表	2024/04/15	- 採取産業透明性イニシアチブ（EITI、※）は、2023年EITI進捗報告書を発表し、同組織の6つの戦略的優先事項の進捗を推進する極めて重要な進展と活動を強調した。これらには、エネルギー転換を乗り切るための国や企業の支援、汚職リスクへの対処、投資決定への情報提供、オープンデータの公開、国内収入動員の強化、EITIの影響の測定などが含まれる。 - 本報告書の中で、「不安定さが常態となった世界では、採掘産業は重大な岐路に立たされており、変化する力学が地域経済や生活に影響を与える中、限りある天然資源の責任ある管理を確実にし、腐敗や資源の濫用を防ぐための努力を倍加させなければならない。この努力を支えるには、透明性と説明責任のメカニズムが最も重要である。」とEITI理事長ヘレン・クラーク氏は述べている。また、この報告書では、EITI実施国におけるイノベーションと進歩、および実質的所有者の透明性、コミュニティの関与、企業報告など、採取部門の主要管理分野における先進的な実践例も紹介している。 (※) 採取産業透明性イニシアチブ（EITI）：ノルウェーを活動の拠点とする、採取産業のガバナンスに関する世界標準を確立することを目指す取り組み	EITI (the Extractive Industries Transparency Initiative) https://eiti.org/news/eiti-launches-2023-eiti-progress-report
20	オーストラリア	オーストラリア政府は、再生可能技術と脱炭素の未来に不可欠な重要鉱物を確保するために、クイーンズランド州と南オーストラリア州の2つの主要な重要鉱物プロジェクトに総額5億8,500万ドルの財政支援を実施	2024/04/17	オーストラリア政府は、再生可能技術と脱炭素の未来に不可欠な重要鉱物を確保するために断固たる措置を講じている。政府は、クイーンズランド州と南オーストラリア州の2つの主要な重要鉱物プロジェクトに総額5億8,500万ドルの多額の財政支援を行う。 クイーンズランド州では、4億ドルの融資により、地元企業のアルファHPA社がグラッドストーンにオーストラリア初の高純度アルミナ加工施設を設立し、約690人の雇用を創出する。この施設では、オーストラリア所有の知的財産と技術を活用して、LED照明、半導体、リチウムイオン電池、その他のハイテク用途に使用される重要な鉱物である高純度アルミナを生産する。 南オーストラリア州では、1億8,500万ドルを投じて、Renascor Resources社のSiviour Graphite プロジェクトの第1段階の開発を加速し、電気自動車や再生可能技術に必要なリチウムイオン電池用の精製グラファイトを供給する。このプロジェクトでは、建設中および運用中に、約 275 人の雇用が創出されると予想されている。 重要鉱物関連施設を通じた投資は、オーストラリアが自国の重要鉱物の潜在能力を喚起し、世界のサプライチェーンを多様化し、再生可能エネルギー大国としての地位を確立するという取り組みの一環。	Minister.industry.gov.au (資源大臣兼北オーストラリア大臣) https://www.minister.industry.gov.au/ministers/king/media-releases/critical-minerals-funding-helps-deliver-future-made-australia

【レアアース】関連記事詳細（15/22）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 (機関・団体名／URL)
21	中国	中国の国家市場規制総局は、「電動自転車用リチウムイオン電池の安全技術仕様書」を公表	2024/05/01	中国の国家市場規制総局（国家標準局）は、強制国家基準である「電動自転車用リチウムイオン電池の安全技術仕様」（GB 43854-2024、以下「技術仕様」）を公表した。工業情報化省の管轄下で、2024 年 11 月 1 日に正式に施行される予定。「安全技術仕様」の主な焦点は、以下に記載のとおり。 1. 電動自転車の生産・販売が急速に拡大する中で、電動自転車用リチウムイオン電池の設計、生産、販売を標準化し、製品の品質と安全性を向上させる必要があったため、この技術仕様書が策定された。 2. この技術仕様書は、電動自転車用リチウムイオン電池の国家安全基準として、安全レベルを向上させ、火災や事故を減らし、消費者の安全を保護し、業界の健全な発展を促進することを意図している。 3. この技術仕様書は、最大出力電圧が60V以下の電動自転車用リチウムイオン電池にのみ適用され、他の車両用バッテリーには適用されない。 4. 技術仕様書の過充電や針刺し試験をクリアできないため、高ニッケル系三元系リチウム電池は電動自転車分野への適用が困難とされている。 5. 重要な試験項目は、単電池の過充電・針刺し、電池パックの過充電・外部短絡・過電流放電、相互認識・協調充電機能、リアルタイムデータ収集、難燃性、熱拡散性能など。 6. 技術仕様書は、電気的・機械的・環境的安全性に加え、相互認識・協調充電、データ収集、マーキング、製品安全アクセス閾値など、リチウムイオン電池の本質安全防爆レベルを総合的に向上させる。 7. 技術仕様書は強制的な国家基準であり、発行後は中国で販売のすべての電動自転車用リチウムイオン電池がその要件を満たす必要がある。 8. 消費者は電動自転車購入時に、バッテリーの銘板や仕様書、試験報告書や認証証明書を確認することで、バッテリーが技術仕様書に適合しているかを確認できる。 9. リチウムイオン電池は耐用年数が長くなるにつれて安全上のリスクが高まるため、技術仕様書ではメーカーに対し、バッテリーパックに「安全な耐用年数」をマークすることを義務付ける。	www.gov.cn 中華人民共和国 中央人民政府 https://www.gov.cn/zhengce/2024/05/content_6949939.htm

【レアアース】関連記事詳細（16/22）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 (機関・団体名／URL)
22	オーストラリア	オーストラリアの資源の将来への投資でオーストラリア産の未来を実現	2024/05/08	- アルバネーゼ政府は、資源に重点を置く政策の一環として、「オーストラリア産の未来」(※1)を築くための投資を行う。新たな鉱物の鉱床やエネルギー源を見つけるために、2024年から2025年までの予算として5億6,610万ドルを確保し将来への投資を行う。ジオサイエンス・オーストラリアが主導するこの革新的な長期投資は、資源産業を「オーストラリア産の未来」政策の中心に据えるという政府の計画を強調するもの。 - この投資の主な狙いは以下のとおり。 ➢次世代に向けてオーストラリアのトップクラスの地質学者を派遣し、国の資源を完全に地図化し、資源産業に新たな発見を支援するデータ、地図、ツールを提供する。 ➢潜在的な炭素回収・貯留サイトやグリーン水素プロジェクトのための沖合地域のマッピング。 ➢気候変動への耐性、農業、水の安全保障をサポートするためのオーストラリアの地下水システムのマッピング。 ➢地域のコミュニティ、農家、先住民族が土地と水資源管理できるよう支援し、潜在的な採掘プロジェクトについて情報を提供。 - この資金確保により、Resourcing Australia’s Prosperity (RAP、※2)は長期間にわたって資金を提供されることになり、資源産業は数十年にわたる探査と将来の経済的発見に備えることになる。 (※1) オーストラリア産の未来アジェンダ (Future Made in Australia): 政府の目標を支援するための政策支援をどのように設計するかを導く国家利益フレームワークの概要を示すもの。 (※2) Resourcing Australia’s Prosperity (RAP) : データ収集と地質科学研究を実施して「オーストラリアの全国的な地下水システムと資源賦存量を地図化し、産業投資を増やし、潜在的重要な鉱物と戦略的物質の発見を目指すプログラム	Minister.industry.gov.au (資源大臣兼北オーストラリア大臣) https://www.minister.industry.gov.au/ministers/king/media-releases/generational-investment-australias-resource-s-deliver-future-made-australia

【レアアース】関連記事詳細（17/22）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 (機関・団体名／URL)
23	韓国	韓国とチリ、重要鉱物サプライチェーンにおける協力を推進	2024/05/16	- 産業通商資源部のユン・チャンヒョン資源産業政策局長は5月15日に、サンティアゴで韓国・チリ資源協力委員会第5回会議に韓国代表団を率いて出席し、リチウムなど重要鉱物のサプライチェーンにおける両国間の協力について議論した。チリ代表団はオーロラ・ウィリアムズ鉱業相が率いた。 - 世界のリチウム埋蔵量の33.2%を占めるチリは、バッテリーや先端産業向けのリチウムなど重要な鉱物のより強力なサプライチェーンを構築する上で、韓国にとって重要なパートナー国の一つとなっている。第5回資源協力委員会会合は、2023年11月に開催されたアジア太平洋経済協力（APEC）首脳会議の機会に、両国がリチウム協力の具体的な方策を議論することで合意したことのフォローアップとなる。双方は重要鉱物戦略を共有し、チリの鉱滓再処理技術開発や韓国の環境に優しいリチウム抽出技術など、協力の見通しについて議論した。 - 委員会会議の合間に、産業通商資源部はビジネス交流とネットワーキングのための韓国・チリシンポジウムを開催し、LXインターナショナルなどの韓国企業と、Sociedad Química y Minera (SQM)などチリの重要鉱物企業が集まり、二国間のリチウム開発、貿易、技術開発について議論した。	Ministry of Trade, Industry Energy (韓国通商資源部) https://english.motie.go.kr/eng/article/EA_TCLdfa319ada/1838/view?pagendex=7&bbsCdN=2
24	カナダ	カナダと米国は二国間エネルギー変革タスクフォースを1年間延長し、鉱物部門への新たな投資を発表	2024/05/16	- カナダと米国は、戦略的に重要なカナダの重要鉱物プロジェクトに共同投資し、最近発足したカナダ・米国エネルギー変革タスクフォースを通じてサプライチェーンの強化に取り組んでおり、この度タスクフォースを1年間延長した。大陸の安全とクリーンエネルギーの未来に不可欠な重要な鉱物を開発するプロジェクトを加速し、カナダに資本を誘致している。 - 米国国防総省は、国防生産法投資局を通じて、カナダの企業のフォーチュン・ミネラルズ・リミテッド（以下、フォーチュン、※1）とロミコ・メタルズ（以下、ロミコ、※2）に1,480万米ドルの助成金を交付すると発表した。カナダ天然資源省はまた、38億カナダドルのカナダ重要鉱物戦略に基づき、フォーチュンに最大750万カナダドル、ロミコに490万カナダドルの補完的資金提供を発表した。この投資は、カナダ政府が、強靱なサプライチェーンを構築し、クリーンな経済成長を支援・推進するもの。フォーチュンやロミコのような戦略的に重要なカナダのプロジェクトへの共同投資は、強力で持続可能な北米の重要鉱物サプライチェーンという米国とカナダの共通のビジョンをサポートする。 (※1)フォーチュン・ミネラルズ・リミテッド：カナダに本社のある天然資源企業 (※2)ロミコ・メタルズ：カナダの、探査段階の高品質大片状グラファイトおよびリチウムの採掘会社	Natural Resources Canada (カナダ天然資源省) https://www.canada.ca/en/natural-resources-canada/news/2024/05/government-of-canada-and-the-united-states-co-invest-to-strengthen-critical-mineral-value-chains.html

【レアアース】関連記事詳細（18/22）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 (機関・団体名／URL)
25	ペルー、日本	ペルーと日本、新たな鉱山投資の機会を示す二国間関係を強化	2024/05/17	- ロムロ・ムチョ・エネルギー・鉱山大臣は、日本の経済産業省の石井拓経済産業大臣政務官、山本剛大使、日本エネルギー・金属安全保障機構（JOGMEC）の代表者らと、二国間協力の強化と外交関係の回復を目指すための会談を実施。 - ヘンリー・ルナ鉱山副大臣は、ペルー地質鉱山冶金研究所（インゲメット）との研究協力協定における日本政府の協力を強調し、領土の様々な地域の様々な分野における日本企業の投資を強調した。 - これに対し、石井拓副大臣は、ペルーは日本に重要な鉱物を供給しており、そのためペルーは日本の発展の戦略的な国であると考えられていると強調した。石井副大臣は、天然資源の採掘を通じて両国の経済発展を促進するために関係を深める必要性を改めて強調した。 - 会議中、ペルー代表団側から、鉱業政策と可能性、デジタルシングルウィンドウ、採掘許可の最適化、鉱業の環境責任、脱炭素化とグリーン水素の推進についてプレゼンテーションを行った。一方、日本の発表では、サンタ・ルイーサ鉱山プロジェクト（三井金属鉱業）や、三菱商事とJOGMECがペルーで実施した活動について発表がなされた。	Ministerio de Energía y Minas（ペルー鉱山省） https://www.gob.pe/institucion/minem/noticias/956089-peru-y-japon-fortalecen-relaciones-bilaterales-que-apuntan-a-nuevas-oportunidades-de-inversion-minera
26	エチオピア	国連貿易開発会議（UNCTAD）は創立60周年記念の一環として、エチオピアの首都アディスアベバでアフリカの鉱物資源の活用を議論するイベントを開催	2024/05/24	- 国連貿易開発会議（UNCTAD）は創立60周年記念の一環として、6月4日にエチオピアの首都アディスアベバとオンラインで事前イベントを開催する。アフリカは、世界のコバルトの55%、マンガンの48%、天然黒鉛の22%、銅の5.9%、ニッケルの6%、リチウムの1%、鉄鉱石の0.6%など、世界のエネルギー転換に不可欠な重要な鉱物の膨大な埋蔵量に恵まれている。これらの鉱物は、アフリカ大陸全体で収益の創出、開発資金、雇用の創出、生活水準の向上の機会を提供しているが、アフリカ諸国は現在、これらの資源から得られる潜在的な収益の約 40% しか獲得していない。 - アディスアベバで開催される UNCTAD のイベントでは、包括的な成長と持続可能な開発のためにアフリカの重要な鉱物資源を最大限に活用する戦略が検討される。主な議論の分野には、収益確保の強化、付加価値と地域バリューチェーンの促進、鉱物ベースの工業化のためのインフラとスキルへの投資の増加、気候変動対策目標との整合などが含まれる。UNCTADは、アフリカが戦略的パートナーシップと革新的なソリューションを通じてその豊富な鉱物資源を活用できるよう支援することに引き続き尽力し、アフリカ諸国の取り組みを支援する。	UN Trade and Development（旧称 UNCTAD） https://unctad.org/press-material/unlocking-africas-mineral-wealth-un-trade-and-development-anniversary

【レアアース】関連記事詳細（19/22）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 (機関・団体名／URL)
27	オーストラリア	オーストラリアと欧州連合（EU）は、ネットゼロへの移行達成の鍵となる重要な鉱物の供給を強化するために、より緊密に協力することに合意	2024/05/28	- オーストラリアと欧州連合（EU）は、ネットゼロへの移行達成の鍵となる重要な鉱物の供給を強化するために、両国の閣僚の間で覚書に署名した。 - この緊密なパートナーシップは、オーストラリアとEUの重要かつ戦略的な材料サプライチェーン間のより深いつながり、科学、技術、イノベーションの連携の強化、環境、社会、ガバナンス（ESG）基準の開発のためのプラットフォームを提供する。また、この提携は、EUの新しい重要原材料法の施行を受けて行われたもので、オーストラリアの鉱業・製造業、そしてこれらの産業の重要な労働者に新たな機会を創出するものである。 - 枠組み協定（の特に第 27 条）では、原材料に関する協力の分野における枠組み協定を補完する、拘束力のないパートナーシップの実施と監視のための制度的枠組みを示す。このパートナーシップを実施するために、双方は以下のことを意図する。 ➤ 事務レベルの重要かつ戦略的な鉱物に関する対話（対話）の設立。 ➤ 必要に応じて要求された情報の共有。 ➤ 本覚書の署名から 6 か月以内にロードマップを作成する。ロードマップは、双方の関係者を関与させ、各行動を実行する主導的な組織を特定。 ➤ 両当事者が決定するその他の事項についての協議。 - 定期的な二国間対話の会合を開催し、パートナーシップの進捗状況を評価し、新たな戦略的協力の方向性の可能性について議論する。また、双方は、相互の合意により、戦略的事項に関する大臣級会合を提案することができる。	Minister.industry.gov.au (資源大臣兼北オーストラリア大臣) https://www.industry.gov.au/publications/memorandum-understanding-between-european-union-and-australia-strategic-partnership-sustainable-critical-and-strategic-minerals

【レアアース】関連記事詳細（20/22）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 (機関・団体名/URL)
28	国際	EITIは、支援企業に対する2023年評価の更新を行った	2024/05/29	- 採取産業透明性イニシアチブ（EITI、※）の支援企業のほぼ半数が、昨年のEITIによる企業評価を受けて、企業の透明性と説明責任の慣行を改善するための措置を講じた。この評価では、納税、契約、実質的所有者の開示、汚職防止方針、デューデリジェンスの実践など、9つのパラメータに基づいて62社を評価しており、約30社がEITI支援企業への期待事項を遵守するための推奨事項を実施した。bp、エクソンモービル、トータルエナジーズ、ウッドサイドなど・エナジーなど、いくつかの企業が実質的所有者の開示を支持する声明を発表している。 - EITI諸国の政府から石油、ガス、鉱物を購入している企業も、支払い額や購入量の報告を検討している一方で、エクソンモービルやシェルなど他の企業は、商業上の機密性が情報公開の障壁になっているとしている。EITIは47社に対し、期待を完全に満たすための行動を具体的に示すよう要請した。このうち27社が回答し、その多くがEITI非加盟国における税金および支払いの開示を強化し、汚職防止政策を強化するための戦略を詳述した。次回の包括的評価は2023年の評価以降の進捗状況を追跡し、2025年秋に予定されている。 （※）採取産業透明性イニシアチブ（EITI）：ノルウェーを活動の拠点とする、採取産業のガバナンスに関する世界標準を確立することを目指す取り組み	EITI (the Extractive Industries Transparency Initiative) https://eiti.org/news/companies-take-steps-improve-corporate-accountability
29	韓国	韓国とアフリカ、二国間首脳会談でビジネスパートナーシップを強化	2024/06/07	- 韓国の産業通商資源部（MOTIE）は、韓国貿易投資振興公社（KOTRA）と韓国中小企業振興院（KOSMES）が共催する韓国・アフリカサミット2024の傍ら、中小企業・新興企業省（MSS）、調達庁（PPS）と共同で、6月4日にインターコンチネンタルソウルCOEXで開催された「韓国・アフリカビジネスパートナーシップ2024」を主催した。 - アフリカ17カ国と貿易、エネルギー、プラント、重要鉱物分野の55社がビジネスパートナーシップに参加し、輸出の多様化、プロジェクト獲得の競争力、サプライチェーン協力強化の面で成果が期待されている。 「韓国・アフリカビジネスパートナーシップ2024」は、アフリカに焦点を絞って韓国で初めて開催された単独ビジネス協議イベントであり、経済協力の拡大に向けた双方の相互の決意を再確認するもの。韓国政府は、ビジネス協議が具体的な輸出取引や入札プロジェクトの受注につながるよう、今後も、KOTRA本部およびアフリカ地域本部を通じてフォローアップ支援を継続する予定。	Ministry of Trade, Industry Energy (韓国通商資源部) https://english.motie.go.kr/eng/article/EATCLdfa319ada/1885/view?pageIndex=1&bsCdN=2

【レアアース】関連記事詳細 (21/22)

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 (機関・団体名／URL)
30	カナダ	カナダ政府、オンタリオ州北部の重要鉱物採掘を支援するため1,000万ドルの投資を発表	2024/06/10	- ニッケル、コバルト、銅などの重要鉱物は、特に世界最大の総合採掘施設と世界第 2 位のニッケル鉱床を有するカナダ、オンタリオ州北部にとって、大きな経済的機会となりうる。エネルギー天然資源省のジョナサン・ウィルキンソン大臣は、カナダ、特にオンタリオ州北部の重要鉱物部門を支援するため、①鉱業革新復興応用研究公社 (MIRARCO) と②エレクトラ・バッテリー・マテリアルズ・コーポレーション (Electra) にそれぞれ500万ドルの投資を行うことを発表した。 ①MIRARCO への資金提供は、グレーターサドベリー地域の Vale および Glencore 鉱山の鉱滓からニッケル、コバルト、銅などのバッテリー金属を回収する技術開発を進めるとともに、鉱山廃棄物に関連する長期間にわたる社会的および環境的コストを削減することを目的とする。 ②エレクトラへの資金は、同社のバッテリー材料リサイクル プロジェクトを次の段階に進めるために使用される。エレクトラは、現在北米唯一のバッテリー グレードのコバルト精錬所を建設中であり、リサイクルプロセスを継続的に実証し、エレクトラの独自技術が拡張可能で収益性が高く、カナダのEVバッテリーサプライチェーンの強靱性構築に役立つことを証明する。 - これらのプロジェクトへの資金は、重要鉱物研究、開発、実証 (CMRDD) プログラムから提供される。CMRDD は、重要鉱物産業向けの革新的な処理技術の開発を支援することを目的としており、カナダの鉱業プロジェクトを生産に向けて前進させるのに役立ち、カナダの重要鉱物戦略の一部である。	Natural Resources Canada (カナダ天然資源省) https://www.canada.ca/en/natural-resources-canada/news/2024/06/government-of-canada-announces-10-million-to-support-critical-minerals-mining-in-northern-ontario.html
31	カナダ	カナダ政府は、重要鉱物リストを更新し、3 種類の鉱物を追加したことを発表	2024/06/10	- エネルギー天然資源省のジョナサン・ウィルキンソン大臣は、重要な鉱物の堅牢なバリューチェーンの構築に注力するため、十分な協議を経て重要な鉱物リストが見直され、更新されたと発表した。どの鉱物が重要かを判断するため、カナダは2021年3月に最初の重要な鉱物リストを発表した時に、重要と特定された鉱物を3年ごとに見直すことを約束していた。このリストは連邦の政策とプログラムの指針となり、政府の優先分野を利害関係者に示す。州政府、準州政府、その他の政府部門、業界、先住民グループ、その他の関心のある利害関係者や影響を受ける利害関係者との公聴会が行われた。 - これらの分析・見直しの結果、2021年のリストにある31種類の鉱物すべてと、高純度の鉄、リン、金属シリコンの3種類の鉱物を追加し、合計34種類の重要鉱物を含む更新された重要鉱物リストが作成された。	Natural Resources Canada (カナダ天然資源省) https://www.canada.ca/en/natural-resources-canada/news/2024/06/government-of-canada-releases-updated-critical-minerals-list.html

【レアアース】関連記事詳細（22/22）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 (機関・団体名／URL)	
		(続き)		シリコン金属は、チップや半導体の製造に不可欠で、ほぼすべての電子機器に使用されている。高純度の鉄鉱石はグリーンsteelに不可欠であり、脱炭素化に不可欠。リンとカリの組み合わせは、肥料の生産を通じて食糧安全保障に不可欠。リンは、リン酸鉄リチウム（LFP）バッテリーにも使用でき、カナダのEVバリューチェーンにおけるもう1つの戦略的機会をもたらす鉱物である。以上のとおり、重要鉱物は、現代のテクノロジーの基盤であり、携帯電話やソーラーパネルから電気自動車のバッテリーや医療用途まで、幅広い必須製品に使用されている。		
32	アメリカ	アルゴンヌ国立研究所の研究チームが、有望な正極材料の性能低下の謎を解明	2024/06/17	- 米国エネルギー省（DOE）のアルゴンヌ国立研究所の研究者らは、最も有望な正極材料の1つが使用とともに劣化する主な理由と仕組みを発見した。その材料はニッケルを豊富に含み、ナノサイズの単結晶の形をとるリチウムニッケルマンガンコバルト（NMC）酸化物である。 - ニッケルを多く含むNMCカソードは、互いにランダムに配向した複数の結晶形態、つまり多結晶の粒子で構成されているが、充放電サイクルにより、これらのクラスターは結晶間の境界で割れ、カソード容量が急速に低下する。 - 多結晶ではなく単結晶でカソードを製造すれば、境界がなくなるため、亀裂の問題が解決されるだろうとの仮説が立てられていたが、単結晶カソードでさえも早期に故障し、科学者を悩ませていた。このメカニズムを解明するために、研究チームはマルチスケールX線回折と高解像度電子顕微鏡を組み合わせた先駆的な方法を考案した。これらの材料分析は、アルゴンヌ国立研究所の先端光子源（APS）、米国エネルギー省ブルックヘブン国立研究所の国立シンクロトロン光源、およびアルゴンヌ国立研究所のナノスケール材料センター（CNM）で行われた。 「チームの新しい方法は、単結晶のニッケルを多く含むNMCカソードがなぜ急速に故障するのかという喫緊の課題を理解する上で役立つと共に、より長い走行距離を持つより低コストの電気自動車を実現することにつながる。」とアルゴンヌ国立研究所の特別研究員カリル・アミン氏は語った。	アルゴンヌ国立研究所	https://www.anl.gov/article/unlocking-the-mystery-behind-the-performance-decline-in-a-promising-cathode-material



海外標準化動向調査(1月)

令和6年度エネルギー需給構造高度化基準認証推進事業費(我が国の国際標準化戦略を強化するための体制構築)
2025年1月1日

一般財団法人日本規格協会

ピックアップ：レアアース（関連ニュース番号4）



トピック	李強首相は、希土類の管理に関する規制を発表する国務院の法令に署名した（2024年10月1日施行）
推進組織	国務院工業情報化部ほか
内容	ポイント
	この規制は、中国の技術革新とグリーン開発の促進という原則に従い、希土類産業の質の高い発展を促進し、新技術、新材料、新設備の研究、開発、応用を奨励する一方で、希土類の採掘、製錬、抽出、製品の流通、違法な輸出入などの分野における違法行為に対する処罰を規定している。
	背景
	中国の希土類産業は国営企業（SOE）によって管理されており、限界価格設定という経済慣行によって希土類の世界市場における独占的優位性を確立している。また、中国政府は、この経済慣行を継続的に支援しており、希土類産業における独占を外国の企業が脅かすことがないように管理する。
概要	
	- この度、中国政府が発表した「希土類の管理に関する一連の規制」の主な内容の要点は、以下の6点である。 - レアアースの管理は、天然資源の保護やグリーンエネルギーの開発など、党および国家の政策を支持しなければならない。 - レアアース資源は国家の財産である。 - レアアースの管理責任は、国および地方自治体（県レベル以上）の特定の当局に割り当てられる。 - レアアース産業における技術革新は、「高品質」な発展を支える。 - 標準化、トレーサビリティ、厳格な管理のための新たなプロセスが、レアアースの採掘と利用を管理する。 - レアアース産業のすべての部門は、国務院工業情報化部およびその他の関連部門によって監督され、関連法が施行される。 - 現在、中国の希土類産業は国営企業（SOE）によって管理されており、限界価格設定という経済慣行によって世界市場を独占的に支配している。この慣行により、中国は市場に安価な希土類製品を大量に供給し、外国の競合企業を市場から排除している。中国は、この規制を貿易戦争の武器としてだけでなく、国内および対外政策の目的でも課そうとしている。この新しい規制は、レアアースのサプライチェーンを利用するための、中国にとっての新たな政策手段を提供する可能性がある。

出所: 中国政府 https://english.www.gov.cn/policies/latestreleases/202406/29/content_WS66800cfcc6d0868f4e8e8b15.html, BGR <https://bgrdc.com/wp-content/uploads/2024/10/China-Rare-Earth.pdf> などの公開情報等に基づきJSAグループ作成

【レアアース】関連記事詳細（1/13）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 (機関・団体名／URL)
1	国際	ISO/TC298（希土類）、ISO/TC333（リチウム）で開発される規格リスト	2024/11/20	ISO/TC298（希土類）は、主に安全かつ環境的に持続可能な方法で製造およびさらなる生産プロセスに重要な入力となる、希土類の採掘、濃縮、抽出、分離、および有用な希土類化合物/材料（酸化物、塩、金属、マスター合金などを含む）への変換の分野における標準化を担う。ISO/TC333（リチウム）は、リチウムの採掘、濃縮、抽出、分離、および有用なリチウム化合物/材料（酸化物、塩、金属、マスター合金、リチウムイオン電池材料などを含む）への変換の分野における標準化を担う。なお、ISO/TC298と、ISO/TC333とは、TC298の責任下で、合同作業部会のJWG6(持続可能性)を設置している。 2024/11/20現在、TC298の発行済みの有効な規格は12件、開発中は5件で主なものは以下のとおり。 <発行済み> ・ISO 22444-1:2020/希土類元素 — 語彙 — パート 1: 鉱物、酸化物、その他の化合物 ・ISO 22444-2:2020/希土類元素 — 語彙 — パート 2: 金属とその合金 ・ISO 22450:2020/希土類元素のリサイクル - 産業廃棄物および使用済み製品に関する情報提供の要件 ・ISO/TS 22451:2021/希土類元素のリサイクル - 産業廃棄物および使用済み製品中の希土類元素の測定方法 ・ISO/TS 22453:2021/産業廃棄物および使用済みリサイクル製品中の希土類元素に関する情報交換 ・ISO 22927:2021/レアアース — 包装とラベル ・ISO 22928-1:2024 /希土類元素 — 波長分散型蛍光X線分析法（WD-XRFS）による分析 — パート1：標準のない市販のXRFパッケージを使用した希土類磁石スクラップの組成の決定 ・ISO 23596:2023/希土類元素 — 個々の希土類金属およびその化合物中の希土類元素含有量の測定 — 重量法 ・ISO 23597:2023/希土類元素 — 個々の希土類金属およびその酸化物中の希土類元素含有量の測定 — 滴定法 ・ISO 23664:2021/鉱山から分離された製品までのサプライチェーンにおけるレアアースのトレーサビリティ など。	ISO (International Organization for Standardization、国際標準化機構)

<https://www.iso.org/committee/5902483.html>

<https://www.iso.org/committee/8031128.html>

【レアアース】関連記事詳細（2/13）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 (機関・団体名／URL)	
1		(続き)		・ISO 24181-1:2024/希土類元素 - 個々の希土類元素およびその酸化物中の非希土類元素不純物の測定 - ICP-AES - パート 1: Al、Ca、Mg、Fe、Si の分析 ・ISO 24544:2024/希土類元素 - リサイクル可能なネオジウム鉄ホウ素（NdFeB）資源 - 分類、一般要件および受入条件 <開発中> ・ISO/CD5976 規格/希土類元素 - 希土類元素製品の強熱減量の測定 - 重量法 ・ISO/CD17887 規格/分離製品から永久磁石までのサプライチェーンにおける希土類元素のトレーサビリティ ・ISO/AWI 19456/個々の希土類金属およびその酸化物中の希土類不純物含有量の測定 ・ISO/DIS 24548 希土類元素 - 希土類元素製品中の水分含有量の測定 - 重量法 ・ISO/AWI 24961 バリューチェーン全体にわたる希土類元素とリチウムの持続可能性：濃縮、抽出、分離、変換、リサイクル、再利用 2024/11/20現在、TC333の発行済みの規格はなし、開発中は5件、主なものは以下のとおり。 <開発中> ・ISO/CD12467-1 規格/リチウム複合酸化物の化学分析 - パート 1: 主成分の測定 ・ISO/AWI 12467-2/リチウム複合酸化物の化学分析 - パート 2: 微量元素の測定 ・ISO/AWI 12467-3/リチウム複合酸化物の化学分析 - パート3：炭酸リチウムおよび水酸化リチウム含有量の測定 ・ISO/AWI 24991/リチウム濃縮物の化学分析方法 - 酸化リチウム含有量の測定 - フレーム原子吸光分析法 ・ISO/AWI 24992/六フッ化リン酸リチウムの分析方法 - イオンクロマトグラフィー（IC）による陰イオン含有量の測定 など。		

【レアアース】関連記事詳細（3/13）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 （機関・団体名／URL）
2	中国	国家市場監督管理総局が電動自転車用リチウムイオン電池および電動自転車用充電器の製品認証管理の義務化を発表	2024/6/25	電動自転車の品質と安全性の監督をさらに強化するため、「中華人民共和国認証および認定条例」の関連規定に従い、国家市場監督管理総局は強制的な製品認証を実施することを決定した。（CCC認証、※）管理に関連する要件は、以下のとおり。 1. 指定認証機関は、2024年10月15日より、電動自転車用リチウムイオン電池及び電動自転車用充電器のCCC認証受託を、該当する義務規定に基づき開始する。 2. 2025年11月1日より、電動自転車用リチウムイオン電池および電動自転車用充電器は、出荷、販売、輸入、またはその他の事業活動で使用する前に、CCC の認証を受け、CCC 認証マークを表示する必要がある。 3. 電動自転車用リチウムイオン電池及び電動自転車用充電器の CCC 認証及び試験を担当する認証機関及び試験所は、別に指定するものとする。 （※）CCC認証：中国強制認証制度、中国国内の安全保護、環境保護などを目的とした規格。製品のCCC認証を取得後に、CCCマークの表示が義務付けられている。	中華人民共和国 国務院 https://www.gov.cn/zhengce/zhengceku/202407/content_6960795.htm
3	アメリカ/韓国/日本	日韓米商工大臣会合に関する共同声明	2024/6/27	ジーナ・ライモンド米国商務長官、斎藤健日本経済産業大臣、及び大韓民国（韓国）の安德根産業通商資源相は、ワシントンで開催された第1回商工大臣会合で、日中韓国民及びインド太平洋地域の安全と繁栄を強化するための一連の戦略分野に共同の努力を集中することを決意する共同声明を発表した。 日中韓の三か国は共に、先端産業技術に関する共同研究とイノベーションのための民間部門のパートナーシップを強化し、国際基準の開発に向けた取り組みを進め、人工知能（AI）の安全、セキュリティ、信頼できる使用を確保し、重要かつ新興の技術と重要な鉱物に関する協力を拡大し、経済安全保障を強化するために協力し、インド太平洋繁栄経済枠組み（IPEF）の運用化を支援するためにパートナー間の長期的な経済協力を支援する。 重要鉱物分野では、加工・精製能力の強化などを通じた、重要鉱物の入手可能性とサプライチェーンの強靱性を高めることの重要性和、持続可能で強靱なグローバルサプライチェーンを確保するために必要に応じて適切な措置を講じる決意が、再確認された。	Ministry of Trade Industry and Energy (産業通商資源省) https://english.motie.go.kr/eng/article/EATCLdfa319ada/1926/view

【レアアース】関連記事詳細（4/13）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 (機関・団体名／URL)
4	中国	李強氏は国务院の「レアアース管理条例」を公布する命令に署名した	2024/6/29	国务院の李強首相は、「レアアース管理条例」（以下「条例」という）を発表する国务院命令に署名した。2024 年 10 月 1 日に発効する。規程は32条からなり、主に以下の内容を規定している。 ①レアアース管理業務は、党と国の路線、政策、決定と取決めを実施し、資源保護と開発と利用を同等に重視し、全体計画、安全性、科学技術の確保の原則に従うこと ②レアアース資源の保護を強化すること ③アアース管理体制を強化すること ④レアアース産業の推進と生産安全、防火などに関する法令遵守すること ⑤レアアース産業チェーン全体の監督体制を改善すること ⑥監督管理措置と法的責任を明確にすること	中華人民共和国 国务院 (新華社通信) https://www.gov.cn/yaowen/liebiao/202406/content_6960162.htm
5	チリ	チリのリチウム開発プロジェクトに、企業が関心を寄せる	2024/7/9	マリオ・マルセル財務大臣、オーロラ・ウィリアムズ鉱業大臣、チリ経済開発庁（CORFO）のホセ・ミゲル・ベナベンテ執行副長官は、国家リチウム戦略の一環として実施された情報提供依頼（RFI）プロセスの結果を発表した。その目的は、リチウムの探査と採掘に関連するプロジェクトの実行に対するチリ国内外の企業やコンソーシアムの関心を把握すること。 ウィリアムズ大臣は、「88件の情報要請が寄せられた。国立地質鉱業局（SERNAGEOMIN）からの情報によると、情報要請のほとんどが地質学的にリチウムの潜在性が最も高い地域に対して行われたことは重要」と報告した。 7月中、鉱業省は国家リチウム戦略に関係する他の省庁とともに領土全体に展開し、この公共政策の進捗状況を地元コミュニティに知らせ、彼らの意見や懸念を聞く予定。また、8月下旬には、これらの目的のために優先的に割り当てられた鉱床の割り当てメカニズムが発表され、直接的な影響を受ける可能性がある判断された場合は、それぞれの先住民協議プロセスが開始される。	チリ鉱業省 https://www.gob.cl/en/news/companies-present-interest-to-develop-36-lithium-projects-in-chile/

【レアアース】関連記事詳細（5/13）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 (機関・団体名／URL)	
6	オーストラリア	重要な鉱物処理を促進するための新たな助成金	2024/7/11	アルバーネーゼ政府は、下流処理を促進し、オーストラリアの国家能力を強化するために、クイーンズランド州と南オーストラリア州の重要な鉱物プロジェクトに1,300万ドルの助成金を提供する予定。 クイーンズランド・パシフィック・メタルズ・リミテッドは国内のニッケルとコバルトの生産を強化するために800万ドルを受け取る一方、南オーストラリア州に拠点を置くレナスコル・リソーシズは精製球状黒鉛のパイロットプロジェクトのために500万ドルを受け取る。 国際重要鉱物パートナーシッププログラムを通じて提供される助成金は、プロジェクト費用の最大50パーセントをカバーし、米国、日本、韓国のパートナーの支援を得て、多様なサプライチェーンの構築に役立つ。	Minister.industry.gov.au (資源大臣兼北オーストラリア大臣)	https://www.minister.industry.gov.au/ministers/king/media-releases/new-grants-boost-critical-minerals-processing
7	オーストラリア	重要鉱物の国際研究開発を支援する助成金	2024/7/18	新しい CSIRO 研究プログラムは、オーストラリア重要鉱物研究開発ハブ (R&D ハブ) を通じて資金提供される新しい助成金に基づいて、重要鉱物技術を大幅に推進し、重要鉱物科学に関する国際協力を強化する。 250万ドルの助成金は、国際的な研究開発協力調査、重要鉱物技術にわたる戦略的研究開発プロジェクト、国際科学代表团、奨学金ネットワーク、国内外の研究者のための重要鉱物研究サマースクールに充てられる。 オーストラリア 重要鉱物研究開発ハブは、オーストラリアの重要鉱物の潜在能力を顕在化するための取り組みとして、2022年10月の予算で発表された。この研究開発ハブは、CSIRO、Geoscience Australia、オーストラリア原子力科学技術機構 (ANSTO) が政府資金で運営するパートナーシップの一環。	Minister.industry.gov.au (資源大臣兼北オーストラリア大臣)	https://www.minister.industry.gov.au/ministers/king/media-releases/grant-support-international-rd-critical-minerals

【レアアース】関連記事詳細（6/13）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 (機関・団体名/URL)
8	カナダ	カナダ鉱業協会は、予算公約の予期せぬ結果に対処するためのカナダ政府の取り組みを支援する	2024/8/13	カナダ鉱業協会 (MAC) は、2024年度予算の主要な優先事項の推進に関する財務省の協議を歓迎する。鉱業部門にとって、この協議は、多金属鉱床で見つかった重要な鉱物に対するクリーンテクノロジー製造投資税額控除 (CTM-ITC、※1) の取り扱いによって生じる適格基準の課題に対処すること、および2024年度予算のキャピタルゲインの算入率の変更と2023年度予算の代替最低税 (AMT) の変更が重なって、フロースルー株式(※2)への投資意欲を大幅に減らすことによる悪影響に対処するための措置に焦点を当てている。 (※1) CTM-ITC : クリーンテクノロジーの製造と処理、および重要な産業への資本投資を奨励するための還付可能な税額控除 (※2) フロースルー株式 : 株式発行法人が株式の対価額相当まで探鉱費用と開発費用を投じることが出来るという合意のもとに発行する株式、税法上、探鉱開発費用は株式を購入した投資家 (納税者となる個人並びに会社) の経費 (費用) とみなされる。 カナダの地質学的特徴により、銅、亜鉛、鉛、モリブデン、金、銀などの貴金属が同じ鉱床で産出されることがよくある。CTM-ITCの適格基準の改正案は、多金属鉱床で見つかったカナダの銅プロジェクトを活性化し、天然資源部門の経済に重要な貢献をしているカナダの鉱業を支援することに役立つ。	Mining Association of Canada (MAC) https://mining.ca/resources/press-releases/08-13-2024-mac-statement-of-finance-cmt-itc-and-amt-consultation/
9	モンゴル	カナダ鉱業協会 (MAC) は、カナダの2つのクラス1鉄道の史上初の同時運行停止による悪影響について深刻な懸念を表明	2024/8/22	カナダ鉱業協会 (MAC) は、カナダ太平洋カンザスシティ鉄道会社 (CPKC) と カナダ国有鉄道会社 (CN) の鉄道サービスが初めて同時に停止することによる悪影響について深刻な懸念を表明した。 カナダの鉱業の強みは、競争力のある鉱物の生産と加工、そして国内外の市場への効率的な製品の輸送能力にあり、生産、加工、輸送活動は、業界が世界的競争力を維持するための基盤を形成している。 過去数年間、カナダは鉄道や港湾労働者による労働争議、パンデミック、そして無作為かつ散発的な鉄道封鎖という形での混乱により、サプライチェーンにおいて前例のないレベルの混乱を経験しており、カナダのサプライチェーンの信頼性と評判は低下している。	Mining Association of Canada (MAC) https://mining.ca/resources/press-releases/first-ever-simultaneous-halt-of-rail-service-from-both-class-1-railways-catastrophic-for-canada/

【レアアース】関連記事詳細（7/13）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 (機関・団体名／URL)
10	オーストラリア/韓国	韓国貿易大臣の パース訪問	2024/9/2	韓国・オーストラリア自由貿易協定合同委員会会議10周年記念および年次貿易大臣会合のために、パースを訪問した、韓国のチョン・インギョ産業通商資源部通常交渉本部長が1日(現地時間)、オーストラリアのマドレーヌ・キング資源大臣兼北オーストラリア大臣と面談。 韓国とオーストラリアの経済関係は相互補完性が非常に高く、両国の貿易協定が発効して以来、両国間の双方向貿易は2013年の330億ドルから2023年にはほぼ710億ドルへと2倍以上に増加。韓国はオーストラリアにとって第4位の貿易相手国となる。 キング資源大臣は、「オーストラリアは、韓国にとって長年にわたり信頼できる資源供給国。重要な鉱物サプライチェーンでの連携、CCSでの協力、そしてクリーンエネルギー技術における地域競争力の向上を通じて、パートナーシップを強化していきたいと考えている。」とコメントした。	Minister.industry.gov.au (資源大臣兼北オーストラリア大臣) https://www.minister.industry.gov.au/ministers/king/media-releases/visit-perth-republic-koreas-minister-trade
11	オーストラリア	アルバーネーゼ労働党政権は、新しいデジタル版オーストラリア重要鉱物目論見書を発表した。	2024/9/4	アルバーネーゼ労働党政権は、世界中の潜在的な投資家や購入者に55件以上の投資準備が整ったプロジェクトを紹介する、新しいデジタル版オーストラリア重要鉱物目論見書を発表した。 デジタル目論見書にはインタラクティブなオンライン マップが搭載されており、オーストラリアの重要な鉱物資源分野における投資準備が整ったすべてのプロジェクトにスポットライトが当てられている。 オーストラリア政府はまた、40億ドルの重要鉱物施設整備や、最近発表された70億ドルの重要鉱物生産税優遇措置など、さまざまなプログラムを通じて重要鉱物プロジェクトへの投資を奨励している。	Minister.industry.gov.au (資源大臣兼北オーストラリア大臣) https://www.minister.industry.gov.au/ministers/king/media-releases/australian-critical-minerals-projects-global-spotlight

【レアアース】関連記事詳細（8/13）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 （機関・団体名／URL）
12	中国	電動自転車用リチウムイオン電池の安全上の危険性を排除する健康診断作業ガイドラインを策定	2024/9/6	電動自転車に使用されるリチウムイオン電池の安全リスクを軽減し、人々の生命と財産の安全を効果的に保護するため、国务院の電動自転車の安全上の危険を是正する一連の活動に従い、工業省は情報技術部門と情報技術部門の関係部局と共同で「電動自転車に使用されるリチウムイオン電池の健康と安全に関する評価作業ガイドライン」（以下「健康評価ガイドライン」という。）を作成し、意見を募集する。 （募集期間：2024年9月5日～9月18日） 中国は、世界の電動自転車の主要な生産国であり、消費国でもあり、現在、国内の電動自転車の台数は3億5,000万台を超え、生産と販売は年々増加している。「健康診断ガイドライン」の策定と支援業務の展開により、既存の電動自転車用リチウムイオン電池の健康状態を総合的に把握し、安全上重大な危険があり継続使用に適さないリチウムイオン電池を早期に特定することが可能となる。周囲の安全上のリスクを軽減し、重大な火災事故の発生を効果的に抑制するために、「健康診断ガイドライン」は適切に使用される必要がある。	中華人民共和国国务院 https://www.gov.cn/lianbo/bumen/202409/content_6972720.htm
13	カナダ	重要な製造業（重要鉱物含む）における中国の不正な貿易慣行への対応として追加税の可能性に関する協議	2024/9/10	カナダ政府は、2024年7月に電気自動車（EV）分野における中国の不正な貿易慣行への政策対応について協議を行った。中国からの不正な競争に対する懸念を共有し、カナダの産業と労働者を保護するために追加税が適切であると提案した。中国の政策や慣行がもたらす重大な脅威には、例外的な措置の検討が必要であるため、連邦政府は、関税法第53条に基づく潜在的な追加税について、2024年9月10日から2024年10月10日までの30日間の協議を開始した。 国際エネルギー機関によると、中国は2050年までにネットゼロを達成するために不可欠な重要鉱物の世界最大の生産国および加工国であり、リチウム、コバルト、グラファイトなど希土類元素の半分以上を加工している。 重要鉱物分野における中国の支配的地位は、カナダの生産者の成長と競争力を脅かし、戦略的なリスクを生み出している。例えば、中国の非市場的な政策と慣行は、特に重要鉱物の処理能力において、供給のゆがんだ集中を招き、市場操作、価格変動、予測不可能なサプライチェーンに関連するリスクを生み出している。これにより、カナダへの投資インセンティブが弱まり、世界をリードする労働基準と環境基準に従うカナダの重要鉱物部門の競争力が脅かされ、カナダ企業に対する非市場的な投資提案が国内市場の適切な機能を歪めることになる。	Department of Finance Canada（財務省） https://www.canada.ca/en/department-finance/programs/consultations/2024/consultations-on-potential-surtaxes-in-response-to-unfair-chinese-trade-practices-in-critical-manufacturing-sectors/consultations-potential-surtaxes-in-response-to-unfair-chinese-trade-practices-critical-manufacturing-sectors.html

【レアアース】関連記事詳細（9/13）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 (機関・団体名／URL)
14	中国	甘峰リチウム工業は国家重点研究開発計画特別プロジェクトリチウム産業クラスターリサイクル高度化総合技術実証促進会議を開催	2024/9/10	国家重点研究開発計画「循環経済のための主要技術と設備」の重点特別プロジェクト「リチウム産業クラスター地域の循環高度化統合技術と実証」の2024年プロジェクト推進会議が、国家重点研究開発計画の本部江西省新余市の甘峰リチウム工業で開催された。この会議は、プロジェクトの主導部門である江西甘峰リチウム産業集团有限公司によって企画・準備され、中国科学院プロセス工学研究所、中南省南昌港大学などのプロジェクト中核部門が共同参加し、科学研究機関の研究者ら約30人が出席した。 プロジェクト責任者の彭愛平氏が参加者全員に対し、国家プロジェクト管理方法、作業仕様、システム導入計画、財政要件などについて講義した。テーマディスカッションのセッションでは、各テーマの研究進捗状況、研究課題、今後の改善計画などについて、メンバーが積極的に洞察を提供し、的を絞った意見や提案を行った。甘峰リチウム工業の彭愛平氏が推進会議を総括し、さまざまなタスクを整理した。 江西省は中国の重要なリチウム産業クラスターであるだけでなく、国家生態文明実験区でもあり、グリーン転換開発と生態環境保護は党中央委員会と国务院の主要な戦略的取り決めとなっている。	Ganfeng Lithium Industry https://www.ganfenglithium.com/new_detail/id/154.html
15	韓国/モンゴル	韓国とモンゴル、希少金属協力強化策を協議	2024/9/13	韓国のカン・ギョンソン貿易産業エネルギー副大臣は9月12日、ソウルでモンゴルのジャンバル・ガンバートル鉱業重工業大臣と会談し、韓国とモンゴルの希少金属分野での協力強化策について協議した。モンゴルはモリブデン、ピューター、その他さまざまな希少金属の資源が豊富な国であり、特に希土類鉱物の埋蔵量が多い。 韓国産業通商資源部とモンゴル鉱業重工業省は2024年2月、モンゴル首相の訪韓を機に希少金属サプライチェーン協力に関する了解覚書（MOU）に署名したが、これを受け両国は同年11月に第1回韓国・モンゴル希少金属協力委員会を開催することで合意した。同委員会では希少金属に関する政府開発援助（ODA）事業について協議する。	Ministry of Trade Industry and Energy (産業通商資源省) https://english.motie.go.kr/eng/article/EATCLda319ada/1424/view

【レアアース】関連記事詳細（10/13）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 (機関・団体名／URL)
16	韓国/セルビア	韓国とセルビアが、二国間EPA交渉開始	2024/9/26	韓国のチョン・インギョ貿易相とセルビアのトミスラフ・モミロビッチ内外貿易相は2024年9月26日、ソウルで韓国・セルビア経済連携協定（EPA）交渉の開始を共同宣言し、韓国にとってバルカン諸国との初の貿易交渉となることを発表した。 セルビアは、東南ヨーロッパのバルカン半島の中心に位置し、リチウムや亜鉛などの重要資源が豊富である。製造業が盛んなことから、欧州の新たな生産拠点として急浮上しており、すでに韓国の自動車部品やモビリティ企業との協業が進んでいる。今後、両国は、セルビア政府が最近推進している原子力発電開発を踏まえ、バッテリーや電気自動車（EV）などの先端産業サプライチェーンや原子炉分野での協力も期待できる。	Ministry of Trade Industry and Energy (産業通商資源省) https://english.motie.go.kr/eng/article/EATCLdfa319ada/2055/view
17	モンゴル	モンゴル国立鉱業協会（MNMA）は、カナダ鉱業協会（MAC）が開発した、鉱業部門の環境および社会慣行を改善するパフォーマンスシステムである標準（TSM）の採用を発表した	2024/10/4	モンゴル鉱業協会（MNMA） は、採掘部門における環境および社会慣行の改善を目的としたカナダ鉱業協会（MAC） が開発したシステム「持続可能な採掘に向けた標準（TSM）」の採用を発表した。これにより、MNMAおよびその関連企業は、経営システムの質を測定し、公に報告するための一連の指標を採用することになる。 TSMは、鉱山会社が環境および社会的な主要リスクを管理するのを支援する、世界的に認められた鉱山持続可能性プログラム。TSMは、現場レベルの評価を要求した世界初の鉱山持続可能性基準であり、実施する協会の会員企業には必須のものとなっている。TSMでは、35の異なるパフォーマンス指標に基づき、社会および環境パフォーマンスの9つの重要な側面が評価され、独立機関により検証され、公開報告される。	Mongolian National Mining Association (MNMA) https://mining.ca/wp-content/uploads/downloads/2024/10/MNMA-TSM-announcement-english-FINAL.pdf

【レアアース】関連記事詳細（11/13）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 (機関・団体名／URL)
18	カナダ	カナダの公共政策フォーラム（PPF）の 2024 年大西洋カナダ モメンタム インデックス レポートが発表された。	2024/10/9	公共政策フォーラム（PPF） の 2024 年大西洋カナダ モメンタム インデックス レポートが、10月9日に発表された。 PPF は、生活水準研究センターおよび大西洋岸諸州の顧問団と共同で、カナダおよび他の州や準州と比較して大西洋岸カナダ経済に勢いがあるかどうかを調査するために、20の主要な社会経済指標を特定し調査。 同レポートの鉱業部門に関する主な指標およびコメントは以下のとおり。 ・カナダ大西洋岸には、中国への依存度を下げる他の国々にとって興味深い鉱床が数多く存在する。 ・ニューファンドランド・ラブラドール州は、鉄鉱石とニッケルの生産量で第 2 位、銅では第 3 位を誇る鉱業大国。同州には、コバルト、リチウム、アンチモン、亜鉛、クロム、プラチナ、希土類元素など、いくつかの重要な鉱物の鉱床もある。 ・フレイザー研究所は最近、鉱物の探査、開発、投資の魅力に関するトップクラスの管轄区域のリストで、ニューファンドランド・ラブラドール州を国際的に第4位にランク付けした。2021年、ニューファンドランド・ラブラドール州の鉱業の価値は60億ドルを超え、7,000人以上の直接雇用を支えた。	Government of Canada https://www.canada.ca/en/atlantic-canada-opportunities/corporate/momentum.html
19	オーストラリア	オーストラリアの CSIRO が主催する重要鉱物研究開発ハブが、希土類元素の力を高める	2024/10/18	国際エネルギー機関の「世界重要鉱物展望2024」によると、磁石用希土類元素（REE）の世界的需要は2015年から2023年の間にほぼ倍増した。2050年までに需要は再び倍増する可能性があが、その主な原動力はクリーンエネルギー技術の成長にある。 世界の希土類元素埋蔵量の少なくとも4%がオーストラリアに集中しており、オーストラリアはこの成長市場を有効活用する好位置にいる。しかし、そのためには、低品位鉱床の課題を解消し、オーストラリアのバリューチェーンを拡大することが鍵となる。 オーストラリア重要鉱物研究開発ハブは、低品位の REE 鉱床の理解と処理を強化することを目的とし、オーストラリアの主要な科学機関であるCSIRO、オーストラリア原子力科学技術機構（ANSTO）、ジオサイエンス・オーストラリアの専門知識を結集し、オーストラリアの重要鉱物の可能性を拡大し、商業化に寄与している。	CSIRO https://www.csiro.au/en/news/All/Articles/2024/October/Rare-earths-explainer

【レアアース】関連記事詳細（12/13）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 (機関・団体名／URL)
20	オーストラリア	オーストラリアと東ティモールの閣僚協議に関する共同声明	2024/10/31	2024年10月29日、オーストラリアの資源・北オーストラリア担当大臣のマデレーン・キング議員と東ティモールの石油鉱物資源大臣フランシスコ・ダ・コスタ・モンテイロ氏が、シドニーで開催された国際鉱業資源会議 (IMARC) で会談した。 両大臣らは、東ティモールの鉱物・鉱業部門の成長と、鉱物・鉱業部門が東ティモールの経済発展と多様化に果たす重要な貢献について議論した。 両大臣らは、二国間の二酸化炭素の移動を促進し、海底貯留層への二酸化炭素の貯留を可能にするために必要な法的・規制的枠組みについて協力する決意を改めて表明した。	Minister.industry.gov.au (資源大臣兼北オーストラリア大臣) https://www.minister.industry.gov.au/ministers/king/media-releases/joint-statement-australia-and-timor-lesle-ministerial-consultations-0
21	オーストラリア	オーストラリア初の希土類処理工場がカルグーリーにオープンした	2024/11/8	マデレーン・キング資源・北オーストラリア大臣は、カルグーリーのライナス・レアアース処理工場を正式にオープンした。この工場は雇用を創出し、オーストラリアの重要な鉱物の世界的供給の多様化能力を高めることになる。新しいライナス工場は、近隣のマウントウェルド鉱山の鉱石を加工して混合希土類炭酸塩を生産することで、ゴールドフィールズ地域に約115人の直接雇用を創出する。 キング大臣は、この工場の開設はオーストラリアの重要な鉱物産業と、国の下流処理能力の拡大を目指すアルバーニー政府にとって重要な一歩であると述べた。	Minister.industry.gov.au (資源大臣兼北オーストラリア大臣) https://www.minister.industry.gov.au/ministers/king/media-releases/australias-first-rare-earths-processing-plant-opens-kalgoorlie

【レアアース】関連記事詳細（13/13）

番号	地域・国	情報記事・タイトル	発行日	要旨	情報源 (機関・団体名/URL)
22	韓国 インドネシア	韓国とインドネシア、重要鉱物に関する覚書の更新を含むエネルギー協力について協議	2024/11/13	韓国産業通商資源部（MOTIE）とインドネシアエネルギー鉱物資源省は2024年11月13日、ソウルで第15回韓国・インドネシアエネルギーフォーラム（以下「フォーラム」）を開催し、両国の政府、公社、エネルギー企業から計60名が参加し、エネルギー政策の方向性や投資支援策を共有した。 産業通商資源部はインドネシア政府に対し、2022年に締結され今年2月に期限が切れた両国の重要鉱物サプライチェーン協力に関する覚書（MOU）の更新を提案。また、インドネシア国内市場で事業を展開したり、インドネシアから液化天然ガス（LNG）を購入したりする韓国企業が、適正な価格で安定的にLNGの供給を受けられるよう、インドネシア政府の特別な配慮を求めた。 インドネシア大統領が2023年のG7首脳会議で提案した韓国とインドネシアの小型モジュール炉（SMR）協力と関連し、双方は韓国水力原子力発電（KHNP）とインドネシアのPLN NPが締結したSMR協力MOUのフォローアップ措置についても議論した。	Ministry of Trade Industry and Energy(産業通商資源省) https://english.motie.go.kr/eng/article/EATCLdfa319ada/2121/view?pageIndex=1&bbsCdN=2
23	ペルー	JOGMECは、ペルー共和国・エネルギー鉱山省と金属鉱物分野における新たなMOCを締結	2024/11/18	JOGMECは、2024年11月16日、石破総理大臣のペルー共和国（以下、「ペルー」）でのAPEC首脳会議への出席の機会を捉えて、同国エネルギー鉱山省（以下、「MINEM」）との間で金属鉱物分野における協力の促進を目的とした新たな覚書(MOC)を締結した。ペルーは、銅や亜鉛などの鉱物を豊富に有し(JOGMEC)ている資源国。JOGMECは、前身の金属鉱業事業団時代から50年以上にわたり、地質調査、鉱害防止支援、本邦企業の同国内での取組への支援や投資セミナーの開催等を通じて、ペルーとの協力関係を構築してきた。 JOGMECとMINEMは、本MOCの下、リモートセンシング衛星画像解析手法を用いた鉱業環境モニタリング及び銅鉱石からの不純物除去に係る技術協力等を行い、ペルーとの金属鉱物分野における更なる協力枠組みを構築する。	エネルギー・金属鉱物資源機構 https://www.jogmec.go.jp/news/release/news_08_00067.html